

ぐんぐん↑↑

梅雨の候、ますますご盛栄のことと思います。普段より本校の教育活動に対してご協力ご理解をいただき、ありがとうございます。1学期が終わるまであと1か月となりました。子ども達には、ここまで学習したことをしっかりと定着させて、夏休みをむかえてほしいと思います。



◇◇6月ノータレゲームスマホデーの結果です◇◇

達成率 (%)	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		全校	
	前月	今月	前月	今月	前月	今月	前月	今月	前月	今月	前月	今月	前月	今月
① ノータレ	90%	↑ 93	76%	↑ 82	91%	↑ 97	91%	↑ 97	95%	↓ 87	79%	79	86%	↑ 89
② ノーゲーム	97%	97	87%	↑ 93	97%	↑ 100	91%	↑ 94	92%	↓ 90	91%	↓ 82	92%	↑ 93
③ ノースマホ	93%	↓ 90	89%	↑ 91	97%	↑ 97	94%	↑ 97	90%	↓ 90	79%	↓ 76	90%	90
④ 学習平均(分)	32分	↓ 29	26分	↑ 34	37分	37分	34分	↑ 36分	41分	↑ 52分	66分	↑ 71分	39分	↑ 43
⑤ 読書平均(分)	16分	↑ 28	16分	↑ 27	22分	↓ 21分	21分	↑ 24分	28分	↑ 38分	22分	↓ 24分	21分	↑ 27
ほかほか読書	93%	93	87%	↑ 89	100%	100	100%	100	97%	97	88%	88	94%	94
⑥ 家の仕事	90%	↑ 93	91%	↓ 89	100%	100	89%	↓ 86	85%	97	97%	↓ 85	92%	92
⑦ 筆箱チェック	100%	↓ 97	91%	↑ 96	100%	100	97%	↑ 100	100%	100	97%	↓ 91	97%	97

今月もノータレノーゲームノースマホデーへの取り組みありがとうございました。今回からは前月との比較ができるような表にしてみました。子どもさんの学年に注目してご覧ください。

全体的にみると、2、3、4年生のがんばりが見えますし、全校的に学習時間と読書時間の伸びが見えます。逆にがんばりが必要なのは5、6年生の①～③ではないでしょうか。一方で学習についてはさすが6年生というところで、学年+10分という平均学習時間でした。ここは他学年も見習ってほしいです。保護者の皆さん、この表どうぞ覧になり、どう考えられますか？

◇◇特集！音読について改めて知り、考え、取り組んでみよう◇◇

毎日の宿題に音読は出ていますか？子ども達はちゃんと声に出して、しっかりと読んでいるでしょうか。ついつい毎日あることに慣れ、役目済ましで雑になっていたり、「読んだよ」という返答だけになっていたりしていませんか？保護者の皆様には、お忙しい中で、毎日子ども達が音読する様子を見て、聞いていただいていることと思います。いつもご協力ありがとうございます。毎日のように行う音読の宿題ですが、実は音読は学力向上のために必要な勉強法だとご存じでしょうか。今回は、音読について改めて一緒に考えていきたいと思います。

音読、すなわち「文章を声に出して読む」ことは、黙読では理解できなかった文章の理解を助けてくれます。例えば、大人でも取扱説明書や契約書など難しい内容の時、声に出して読んでみると頭が整理されて内容が理解できたという経験、実感があるのではないのでしょうか。これは音読をすることで脳の前頭前野が活性化されるからです。これにより、記憶力や判断力を高める効果があると言われています。さらには前頭前野が活性化されることでセロトニンというものが分泌されます。そのため興奮をおさえ、集中力を発揮する効果も得られると言われています。

それでは、次は音読で得られる7つの効果について紹介していきます。



①:記憶力が向上!

音読をすることで、脳が活性化されることが多くの研究で明らかになっています。記憶や思考、判断などを司る部分が活性化し、記憶力が向上するとされています。音読を勉強の初めに取り入れると効果的です。

②:語彙力・読解力が向上!

音読をすることで、語彙力や読解力も向上します。なぜなら、声に出して読むには、漢字の読み方や単語の意味、文の流れや文章の切れ目を考えながら読むことが必要になるからです。

また、音読をするということは、文章を目で追い、声に出し、自分の耳で聞くということ。これにより視覚と聴覚の両方が刺激され、文章理解も進みます。まさに「一石二鳥」ですね。この積み重ねで、確かな読解力が積み上がります。

③:黙読が速くなる!

音読は、最初はつかえながらも、徐々にすらすら読めるようになるものです。それは、日本語のリズムに慣れ、語彙や文章構造、論展開を理解する力が伸びるからです。そうして身につけた力は、黙読にも効果を発揮し、内容をしっかり押さえつつ読むスピードが速くなります。

「雨にも負けず、風にも負けず丈夫な体を持ち〜」



音読の良さ7

④:学習意欲が高まる!

音読には、勉強へのモチベーション(学習意欲)を高める効果もあります。「なんか勉強したくないな・・・」と気分が乗らない時には、とりあえず音読をとっかかりにするのがおすすめです。「作業興奮」と呼ばれる作用で、初めは気乗りしなくてもだんだんとやる気が出てきます。

⑤:気持ちが落ち着き、ストレス軽減!

音読で脳が刺激されるとセロトニンという物質が分泌されます。セロトニンは興奮や攻撃を助長するアドレナリンを抑え、気持ちを落ち着かせる作用があるものです。音読により、ストレスを軽減して、リラックスした状態に整えることができます。

⑥:コミュニケーション力の向上

音読により活性化される脳前頭前野は、コミュニケーション能力も司っています。また、音読をすることで、発声や発語に慣れて滑舌が良くなったり、声を出すことへの苦手意識も軽減されたりします。このことは普段のコミュニケーションにも効果が発揮されます。

⑦:自制心が育つ

脳の前頭前野は、感情をコントロールする役割も司っています。そのため、音読をすることは、気持ちを落ち着かせ、感情を制御することにも役立ちます。その積み重ねで、自制心が育ち自分で自分をコントロールしやすくなり、感情に流されなくなっていくます。

※「音読にはどのような効果があるのか | 得られることや効果を上げる方法」2021.07.21 ベネッセ教育情報サイト より

改めて考えてみると、音読って深いです。音読はもちろん国語科だけではなく、社会科、算数科、理科など他教科にも大きく影響します。例えば、2年生の算数の九九では、子ども達は覚えるために必ず音読をしますし、音楽でも声に出して歌うと歌詞をすぐ覚えます。また、すらすら読めない内容は当然理解することが難しく、問題を解こうにも「何をこたえればいいのか困る」ことにつながります。このように、音読という学習はとてもオールマイティ学習と言えます。

私たち学校が宿題として音読を出しているには、ねらいがあつてのことなのです。毎日音読カード等への記録も大変かと思いますが、このような大きな学習効果が得られると思えば、子ども達も保護者の方もやる気アップ間違いなし...ではないでしょうか。

早速今日から意識して音読に取り組んでほしいです。

